



奥州福島 Premium
デンタルクリニック

福島駅東口 徒歩5分

骨がないからインプラントが出来ないと言われた方へ
もうこの歯は抜くしかないと言われた方へ

高度インプラント
レスキュー外来

精密根管治療外来



〒960-8035 福島市本町1番3号 MOTOMACHI TWIN SUSUMU 1階 CT完備

電話予約・お問い合わせ **tel.024-572-6777**

診療時間 10:00~13:00/14:00~18:00 ※土曜日10:00~17:00 休診日 水曜日・日曜日・祝日



ファミリーとシニアの歯科医院
イオン福島診療所



ファミリーとシニアの歯科医院

〒960-0194 福島市南矢野目字西荒田50-17 イオン福島店 3F CT完備

診療時間 10:00~18:00
※土曜・日曜10:00~17:00
休診日 火曜日・祝日

電話予約・お問い合わせ
tel.024-573-0909



イオン福島 3F

入れ歯外来 シニアの
審美歯科外来 ファミリー
歯科外来 マウスピース
矯正外来

福島商工会議所の WEBセミナーをご利用ください(会員限定・無料)

福島商工会議所では、会員企業の皆様限定で「経営」「法務」「労務」「経理」「補助金申請」などの各種動画を視聴いただけるWEBセミナーを配信中です。

- ・PC、スマートフォン、タブレットいずれも利用可能！
- ・700本以上のセミナーがいつでも視聴可！

社内研修、自己啓発などに是非ご活用ください。



福島商工会議所 ホームページ

「目的別から探す」→「WEBセミナー」からお入りください。



WEBセミナーの視聴にはIDとパスワードが必要です。

【当所会員ID：fcciweb パスワード：5511】

お問い合わせ 会員サービス課 ☎024-572-7116

VOL.852
2024.

9

contents

【特集】…………… 2

商店街という空間
～今の福島から見えてくるもの～

【報告】
第55回 福島わらじまつり 開催報告 …… 7

【会員情報】
会員ビジネスボード…………… 8
気になってたあのお店…………… 8
連載・福島の夢追い人…………… 9
有限会社 山田電器(プラネット ヤマデン)

【経営支援情報】
こちら中小企業相談所…………… 10
福島商工会議所と一緒に取組むDXに向けた
ITデジタル化支援事業

【調査情報】
LOBO調査結果・福島のデータ…………… 12

【健康経営】
連載・職場のかんたんメンタルヘルス…………… 13
「Z世代の指導法」

【トレンド通信】
「20代の価値観や節約志向を理解しよう」…………… 13

【商工会議所情報】
会議所のうごき…………… 14
女性会まどか…………… 15
青年部トピックス…………… 15

【地域情報】
相馬・米沢広域観光情報…………… 16

商工会議所カレンダー

9/10	火	販路開拓塾「売れる写真撮影実践セミナー」
11	水	
12	木	
13	金	
14	土	
15	日	ふれあい商店街朝市 7:30~8:30/さんかく広場
16	月	敬老の日
17	火	
18	水	
19	木	
20	金	
21	土	
22	日	秋分の日
23	月	振替休日
24	火	
25	水	
26	木	特別経営相談会(要予約)
27	金	すき間時間でSNS活用! 「効率的なSNS活用術で集客UPセミナー」
28	土	福島創業スクール第1講
29	日	
30	月	
10/1	火	
2	水	・「価格転嫁」の基本と極意!セミナー ・福島創業スクール第2講
3	木	・デジタル化特別相談会(要予約) ・第3回東京福島市のつどい ☆2024人材育成塾 県北技塾第1講
4	金	
5	土	福島創業スクール第3講
6	日	・ふれあい商店街朝市 7:30~8:30/さんかく広場 ・Fukushimaアキフェスinえきまえ
7	月	☆2024人材育成塾 県北技塾第2講
8	火	
9	水	「売れる商品づくり支援事業」需要動向調査 (試食会+アンケート)
10	木	

☆詳しくは今月号のチラシをご覧ください
●申告・税務に関するカレンダー

今月の表紙



今月の夢追い人：有限会社 山田電器(プラネット ヤマデン)

「誠意」と「工夫」を凝らす商いのお手本のような会社。電球一個、電池一本から配達交換し、アフターフォローも丁寧に心がけ、顧客と積み重ねられた信頼関係で顧客が顧客を生んでいます。家電小売店が減少するなか、自ら立ち上げた同業者組合で協同した販促活動も行い、福島市の同業者の発展にも気を配り、さらに若者の婚活も気にかける阿部ひとみ社長のお人柄に触れていると、全てが腑に落ちます。

⇒続きは9ページをご覧ください。

商店街という空間

～今の福島から見えてくるもの～



※イラストはイメージです

中合の閉店に続いて、イトーヨーカドー福島店が本年5月に閉店してから、東口・西口を歩くと人の流れが変わったことを感じます。ただ、まちは大型店だけで成り立つのではなく、1つ1つの商店から商店街が構成され、その商店街が集積してまちの顔がつけられています。商店街の機能を振り返りながら、改めて福島の商店街を見つめていきます。

商店街の役割

商店街に明確な定義はありませんが、商業統計上は「小売店、飲食店、サービス業を営む事業所が近接して30店舗以上あるもの」とされており、地域のインフラとしての3つの役割を果たしていると言われます。そこまでの規模はなく、数店舗が点在する地域であっても、同じ役割を持っていると思われます。

地域商業機能（地域のインフラ）としての3つの役割

- 1 社会・文化的機能：まちづくりの観点、地元のお祭りなどの文化継承
- 2 経済的機能：地域住民の買い物の選択肢の提供、生活利便性の向上。地域住民の雇用
- 3 情報発信機能

商店・商店街は、そこで暮らす人の生活を支えてきただけでなく、今は「子ども110番の店」や高齢者の振込詐欺を防ぐコンビニの例もあるように、地域の安全を見守るといった側面も持っています。また、住まいを探す際など、近隣に商店があることに便利さと安心を感じるのは、何かあったら頼れる空間として認識しているからのように感じます。これから高齢化が

さらに進むなか、高齢者が歩いて買い物ができる商店街を持続させていくべきという識者の意見もあります。

福島商工会議所で事務局をもつ「福島市商店街連合会」は、こうした店主の集合体として、福島市内の23商店街が加盟し、若手商人による青年部組織とともに地元での活動や福島市全体の活性化に取り組んでいます。

福島市商店街連合会（昭和30年2月設立）加盟商店街

1 南福島商工振興会	9 置賜町スズラン通り商店街協同組合	17 いがらべ五十辺商工会
2 柳町・御倉町商店部	10 吾妻通りの会	18 信夫通り振興会
3 荒町振興会	11 中央通り振興会	19 市役所東通り商店会
4 一番丁商店会	12 万世町商店会	20 県庁通商店街振興組合
5 中町商店会	13 陣場町中央通り商工会	21 並木通り商店街振興組合
6 本町商店街振興組合	14 豊田町商店会	22 レンガ通り振興会
7 福島駅前通り商店街振興組合	15 きたうら北裡商店街	23 中央町商工振興会
8 文化通り商店会	16 新町商工振興会	



商店街マスコットキャラクター
まいどくん

「福島市の商店街にマスコットを」の声にこたえて誕生。名称は一般公募で決定しましたが、デザインは、日ごろの活動の中で出来上がっていました。商売繁盛の招き猫がイメージです。

商店街の活動

商店・商店街は、自店の経営だけでなく、街のにぎわいづくりも行ってきました。歳末の共同販促事業や中心部でのイベント事業など、まちづくりに取り組んでいます。毎年8月に開催される「福島わらじまつり」は、昭和45年に当時の福島市商店街連合会長のアイデアで夏のにぎわいづくりとして始まったもので、今も中心部の店主たちが運営や沿道の交通整理にあたっています。

商店街共同販促事業「まいどくんキャンペーン」



まちなか子ども王国



商店街朝市（於：さんかく広場）※出張朝市も実施



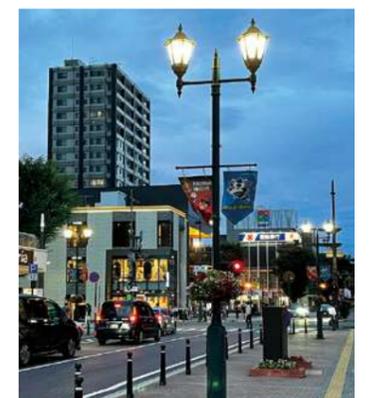
※記載したものは一部の事業です。

～通りの灯かりは誰がとす～

街路灯からあかりが消えて無くなってしまふ事例もあります。これは、商店街が設置した街路灯で、組合員が減り電気代が賄えなくなったことが理由です。無くなって初めて、商店街が地元の安全などのために設置し、電気代を負担してきたことを知る地元住民もいるようです。道路の照明は、行政が設置するものだけでなく、そこで商いをする店主たちが夜を明るくするために設置し、電気代・固定資産税を負担してきたものもあります。今は、商店数が減り電気代も高騰しているため、その負担の重さと安心した暮らしをつくってきてくれたことに気づかされます。

〈参考〉

区分	設置及び電気代等の負担者
街路灯	商店街や防犯のために町会・自治会が設置（電気代や固定資産税を負担）
道路照明灯	横断歩道や交差点の安全のために行政が設置



福島駅前通り商店街振興組合が設置した街灯



（例）道路照明等 ※イメージ

子どもの目から見た商店街

福島市商店街連合会青年部が令和5年7～8月にかけて、小学生たちに商店・商店街をテーマにした絵画コンクールを行いました。商店街や地域文化が子供にどう映っているかが感じられますので、入賞作品のなかから何点かをご紹介します。



※学年は、令和5年の応募当時の学年をそのまま記載しています。

【入賞作品】 ※一部のみ紹介



「女の子5人でおでかけ」
(佐々木あやさん 2年生)



「自然な商店街」
(三浦絢音さん 5年生)



「4年ぶりの蓬萊まつり」
(石井怜佳さん 5年生)



「ぼくたちの商店街」
(東海林虎二郎さん 6年生)

〈参考〉商店街を取り巻く法制度

まちづくりに関する「まちづくり三法」があります。歴史的に辿ると戦前の百貨店法にまで遡るため、ここでは平成以降の概要とします。

国土交通省のホームページには、『平成12年に規制緩和の一環として、大規模小売店舗の出店にあたり地元中小小売業者との商業調整を行ってきた「大規模小売店舗における小売業の事業活動の調整に関

する法律(大店法)』が廃止され、変わって「まちづくり三法」を制定し、従来の商業調整に替わる新たな枠組みへと転換。(～中略～)しかしながら、まちづくり三法施行後、今日まで様々な対策が講じられてきたにも関わらず、中心市街地は居住人口の減少、公共公益施設の移転や郊外大型店の立地といった原因により衰退が進む現状。』と記載されています。

■まちづくり三法

<p>大店立地法 (大規模小売店舗立地法) ・平成12(2000)年6月1日施行</p> <p>【対象】 小売業の店舗の用に供する床面積の合計が1,000㎡を超える店舗</p>	<p>主に大規模店の出店や営業活動を規制する大規模小売店舗法(大店法)に代わるものとして定められ、大規模小売店舗の設置者が配慮すべき事項として、立地に伴う交通渋滞、騒音、廃棄物等に関する事項を定め、大型店と地域社会との融和を図ることを目的としたもの。</p>
<p>中心市街地活性化法 (中心市街地における市街地の整備改善と商業等の活性化の一体的推進に関する法律) ・平成10(1998)年7月24日施行 ※その後改正あり</p>	<p>空洞化の進行する中心市街地の活性化を図るため、快適で魅力ある生活環境の形成、都市機能の集積、創造的な事業活動の促進を基本とし、地域の関係者が主体的に取組み、それに対し国が集中的かつ効果的に支援を行うもの。</p>
<p>都市計画法 ・平成10(1998)年11月20日施行 ※その後改正あり</p>	<p>地域ごとに大型店の適正な立地を実現できるように、市町村が独自に都市計画地域の用地を決めることができ、各地域の状況に合わせ、大型店の郊外立地や出店を規制できるようにしたもの。</p>

いろんな店が集まり始めた「文化通り」

当所が令和5年10月に開催したまちづくり講演会でのアンケートで好きな通りを尋ねてみたところ、「文化通り」を挙げる多くの回答がありました。平成10年代頃までは豆腐店やふとん店などがありましたが、今は若者向けのお店が相次いで出店しています。文化通りの舗装は人が歩くようになると言われるゲシュタルト舗装^(※1)であり、昭和感いっぱいの建物から瀟洒な建物、店先にワゴンを出しているお店、朝夕は車が侵入できない歩行者天国の時間帯も設けられています。また、文化通りを南北に交差する路地には、「新町ビル街」もあり、その他の路地には、昭和から続くカクテルバーや居酒屋、外国人の利用が多い簡易宿泊施設、カフェ的にも利用できる自習室など最近のアイデアが詰まった個店など、たくさんの魅力的なお店に出会えます。



■文化通りの好きなところ

- 人間味がある
- 通りの舗装がタイルで雰囲気が良い。飲食店や服の店が多い。
- 新しいお店も増えてきて、活気があるように感じる。
- さまざまなジャンルのお店が立ち並んでいて、歩くだけで楽しい。
- 若者向けのお店もある。入ってみたいお店がある。
- 小さい個性的なお店がある。裏路地がレトロで楽しい。
- 道路は狭いが、両側の店舗の並びが楽しい。
- リノベにより、個店や飲食店が増えてきている。
- 可愛いお店がある。雰囲気が好き。
- 開いている店が多く、明るいから。
- たくさん店があって楽しい。

※令和5年度まちづくり講演会 アンケート回答より (n=74)

楽しさを挙げる回答のほか、空間としての雰囲気や舗装の重要性を伝える回答が見られます。

文化通り周辺は寺院が多く、福島稲荷神社の西参道に続く参拜路にもなっていて、古くは「石屋小路」と呼ばれていました。

昭和25年(1950)頃に商店街組織を結成して活動が始まり、道路の整備事業やイルミネーションを使ったイベント、「七夕まつり」など、訪れる人々に歩いて楽しめる空間を創ってきました。約270mの通りは、日中は買物やランチにお茶、夜はお酒を求めのお客様で、一日を通して人が集まる通りです。

また、文化通りとつながる県庁通りも、古くからの個店やまちづくりを自分事と捉える若手商業者による個性的な建物や個店が集まり、魅力的な一体になり始めています。



(※1) ゲシュタルト舗装

まちづくりにおいては、店づくりやベンチを設置することの大切さの他、通りの「舗装の重要性」も研究されており、そのレポートから抜粋してご紹介します。



- まち中で最も大きく目立つのは道路の舗装であり、道路の舗装デザインによって道を、ひいてはまちを魅力的にすることができれば、それによって集客の端緒をつくることできる。
- 舗装は「見た目」で大きく3つに整理でき、模様の無い「無地」、模様はあるが形になっていない「地模様」、模様がありそれが言葉で整理できる形となっているのが「ゲシュタルト」である。
- 私たちは形からメッセージを読み取るので、形がない、すなわち認識されないと評価もされないの、無地の舗装と地模様の舗装は、人に対する配慮が読み取れない舗装とみなされる。
- 「ゲシュタルト舗装」だけが舗装の中で認識され、評価の対象となる。

出展：「まちの魅力づくりに貢献する舗装デザインに関する研究」
(一社) インターロッキングブロック舗装技術研究会 会長 中村 俊行 氏 (一社) まちの魅力づくり研究室 理事・東京大学名誉教授 堀 茂 氏



「文化通りを50年見てきて」

文化通り商店会 会長 菅野信一さん
(株式会社 阿部庄 代表取締役)

文化通りは、生活感とわくわく感が混ざった空間です。そこで110年以上、4代にわたって青果業を営んできた(株)阿部庄。現在、商店会会長を務める菅野信一社長に、50年にわたって見てきた文化通りをお話しいただきました。

創業当時は、生活物資としての福島産野菜を東北本線で関東方面に運び、帰りに中央の珍しいものを仕入れてきて販売していたそうです。私が入社したのは18歳の時ですが、宅配便など無い時代でしたので、贈答用の福島産果物を東北本線で他県に送り、地方発送の走りのことをしていました。

その頃の文化通りは、福島駅から上町にあったバスターミナルに向かう会社員などの通り道となっていて、朝も夕方も人通りが多く、特に午後4時過ぎになると、駅に向かう人と買い物客で自転車も通れないくらいにぎわっていました。八百屋だけで3件あり、肉・魚・豆腐・パン・寿司・蕎麦・雑貨・時計・貴金属・鞆・布団など生活密着のお店が揃い、日本髪を結えるすごい先生もいました。

バスターミナルが福島駅に移ってからは、人の流れが変わり、次第に通りのお店も変わっていきました。今は若い方向けのお店が増え、昔からのお店も含めて50店舗ほどの通りです。坪数的に入りやすい建物が多いのも、新たな店舗が増える要因の1つだと思います。

まちづくりを専門とする大学の先生方が来ると、文化通りは幅と長さの塩梅が丁度いいと言い、確かに通りを挟んで向かいの店主と話ができるし、文化通りにつながる路地の随所に昔からの魅力ある個店が残っているのも面白いところです。

中合とイトーヨーカドー福島店が閉店しましたが、商店街にいらっしゃるお客様は大型店の客層とは違うので、小さな個店の集まりとして頑張っています。その個店を活かすことが商店街の役割と思っているので、少しでも通りをPRして、こんなお店があったんだ！こんなものを売ってたんだ！と知ってもらえるように個店の皆さんと話し合っ、少しでもみんな



▲ 菅野信一社長 店舗前で

の商品が売れるようなイベントに取り組んでいます。

イベントの運営にはあまり口を出さないようにして、幹事の富田光一さん(趣味のきものとみ田)に、若い店主の方々の窓口となっていただき、本当によくまとまった商店街になっています。

最近では、文化通りでも駐車場になった場所があり、惜しむ声をいただきますが、建物の老朽化でどうしてもなかったものですが、これからのいろんな変化が出てくるとは思います。時代の変化を受け入れ、それに対応していきたいと思っています。たくさんの人に「地元を愛している」とお伝えしたいと思っています。



▲ 稲荷神社例大祭に合わせ開催したイベント

おわりに

商店街の役割や活動を整理してきましたが、やはり専門店としての個店と店主が集まる商店街は誰もが「あって欲しい」と思う空間です。今、駅前通りやまちなか広場では、当所や関係機関が週末にイベントを開催し、たくさんの方々に来街いただいておりますが、そこから東側に広がる中心部商店街への人の広がりが見られないのが現状です。ぜひ、まちなかに来られた際は、少し時間をつくって商店街の通りや路地を歩いてみて下さい。休業日のお店もあるかもしれませんが、今度入ってみようと思うお店にふと出会うと思います。

第55回 福島わらじまつり 開催報告

今年の福島わらじまつりは、8月2日(金)～8月4日(日)にかけて開催。有料観覧席を国道13号車道上とAXC 2階デッキに設置し、従来の輪おどり方式から流しおどり方式に変更しました。踊り手と観覧者の福島の夏を楽しむたくさん笑顔が見られ、最終日の8月4日は大わらじを羽黒神社に奉納し、全日程を終えました。

ご協賛いただきました皆様、ご協力いただきました関係機関の皆様、そして沿道警備に協力いただいた商店主の皆様へ心から御礼申し上げます。

福島夏まつり運営委員会・福島わらじまつり実行委員会

●観覧者数：約30万1千人 ●参加総数：3,326人(わらじおどり 48団体・2,956人)



8月4日羽黒神社に大わらじ奉納

INPIT 知財総合支援窓口

知財のことならご相談ください
(相談・支援は無料です)

TEL 024-963-0242

一般社団法人 福島県発明協会

特許

意匠

商標

著作権



会員ビジネスボード

自社の新商品、新サービスなどをご紹介できる会員限定の無料情報発信コーナーです。掲載をご希望の方は総合企画課（☎572-7117）までお問い合わせください。

※掲載情報の詳細やお取引に関しては、取引当事者間で直接ご連絡願います。なお、万トラブルが生じても当所は責任を負いかねます。

創業明治11年 阿部留商店

絶妙な味付けの「黒いクンセイ玉子」

当店は、飯坂温泉で阿部留五郎が明治11年に青果店として創業し、2代目・阿部義雄が飯坂温泉名物として開発した「ラヂウム玉子」は、皆様のお蔭で福島の食卓文化の一品として、飯坂温泉の味として親しまれる「馴染みの味」となりました。



その他、燻製玉子も製造しており、厳選した新鮮な卵を北海道産昆布と天然塩で味付けし、1週間じっくりと燻製しています。絶妙な味付けと燻製のほんのりとした香りが特徴で、酒の肴、料理の付け合わせ、お子様のおやつなどでご賞味ください。本店の他、福島県観光物産館でも販売しています。

合資会社 阿部留商店
福島市飯坂町湯野字橋本5
☎ 024-542-2680
☎ 8:00~19:00 休 火曜

土湯温泉観光協会

土湯の新しいお土産「おらの温泉納豆」

今年6月、土湯温泉街に温泉熱を利用した納豆製造施設「おらの温泉納豆ラボ」をオープンしました。

県産大豆を手作業で仕込み、納豆特有の匂いを控えめにし、苦手な人でも食べやすくしています。地元企業と共同開発した味噌だれ付きで、角折包装(194円)と丸木箱(486円)の2種類を販売しており、「土湯温泉まちおこしセンター 湯楽座」や「道の駅つちゆ」でご購入いただけます。大切な人へのお土産やプチギフトにご利用ください。



土湯温泉観光協会(土湯温泉まちおこしセンター 湯楽座)
福島市土湯温泉町字下ノ町22-1
☎ 024-595-2217
☎ 販売コーナー 9:00~18:00 休 年中無休
☎ 63台(土湯温泉観光交流センター 湯愛舞台 徒歩10分)

第11回 気になってたあのお店

「あのお店、昔からあるけど気になるなあ」「いつか入ってみよう」そんな気になるお店を当所職員が食べて取材します

十割そば ひとき自楽

ほっと安らぐ空間で北海道産そば粉の香りと美味しさを楽しむ



福島市笹谷の住宅街に、6月12日に新たにオープンしたそば屋があります。オーナーの佐藤浩史さんは、長年大手電機メーカーに勤めていましたが、49歳で会社を辞め、約2年後にお店を開店しました。「将来を考えると、早いうちに技術を身につけて、独立したいという思いがあった」と当時の心境を明かします。飯坂町の「そば処 どう楽」との出会いをきっかけに、サラリーマン時代から休日返上で修業を重ねてきたそうです。

店の目印は、深みのある赤色の垂れ幕。大きく書かれた店名には、会社員時代から大切にしている「人々に喜んでほしい、自分たちも楽しむ」というメッセージが込められています。一見でも入りやすい店構えと、安心感のある深い緑と木の素材感が印象的な店内には、佐藤さんのこだわりが詰まっています。

おすすめは「十割蕎麦と天ぷら盛り」(写真)。厳選された北海道浦臼産牡丹そば粉を使用しており、一口目から

そば本来の風味が広がります。

透明感のある細身のそばはコシがあり、えびや茄子、かぼちゃなどカラッと揚げた天ぷらは、温かいうちに塩で頂くのが良いと勧めていただきました。美味しいそばは角が立っていて喉越しが良いのが特徴だそうです。そばの味はそば粉で決まりますが、コシのある食感を引き出すことがそばの美味しさのポイントだと教えていただきました。メニューは煮込みカツ丼やソースカツ丼、天丼、おにぎりなどのご飯ものから日本酒まで取り揃えており、その日の気分で自由に食事を楽しめるのも魅力の一つです。

「そばを通して多くの人とつながり、喜んでほしい」と語る佐藤さん。さらに経験を積み、事業拡大を目指して模索を続ける同店の今後に期待が高まります。



十割蕎麦と天ぷら盛り(1,490円)

十割そば ひとき自楽

福島市笹谷南田1-1 ☎090-3360-3771
☎ 火曜~日曜(日曜は昼のみ)
☎ 昼の部 11:00~14:00(L.O.13:30)
☎ 夜の部 17:00~21:00(L.O.20:00)
☎ 月曜・第3火曜 ☎ あり



Instagram

福島の夢追い

第33回

有限会社 山田電器
プラネット ヤマデン

代表取締役社長
阿部ひとみさん



目立つ外観は、店の認知度アップにも役立っている



有限会社 山田電器
プラネット ヤマデン

福島市豊田町1-6
☎ 024-522-5414
☎ 9:00~18:00
☎ 第1・第3土曜、日祝日



WEB

顔の見える販売で、顧客の安心と満足度を高める

売って終わりではないのが量販店との違い

道4号沿いにある、赤いラインの店舗が印象的な有限会社山田電器。昭和42年7月に旧電車通りにて初代の山田一さん(現:会長)が創業して以来、50年以上に渡り「地域の電器屋さん」として親しまれています。現在店を切り盛りするのは、昨年9月に事業を承継した娘の阿部ひとみさん。子どもの頃から店に出て値札を書いたり、店内の掃除や飾り付けをするのが好きで、お客様に育ててもらいながら自然と商売のことが身に付いたと話し、高度経済成長期と相まって家電は飛ぶように売れ、展示会も頻繁に行われ賑わいを見せていたと当時を振り返ります。

昭和56年頃に現在の場所に移転。家電量販店の増加に対応するため電気工事にも力を入れはじめ、リフォームや水道工事も手がけるようになりました。現在では既存のお客様以外にも電話での問い合わせが毎日のようにあり、ホームページやチラシを見た人だけでなく、二本松市や国見町からの問い合わせが来ることもあるそうです。コンセントの増設やアンペアの変更など、ちょっとした電気工事をどこに頼んだらいいかわからない若い世代からの問い合わせも多く、最近は、電気自動車用の屋外コンセントをつけたいという依頼も増えています。

一方で長年お付き合いのある高齢のお客様も多いので、購入した商品の使い方が分からない時には、訪問して教えることも。「売って終わりではないのが、量販店との違いです。紛失防止のために保証書の控えも店で預かっているので、お客様の管理にも役立っています」と教えてくれました。



商品購入や電気工事をした方に送っているハガキ

横のつながりができたことで、できることも増えた

最近の新たな取り組みの一つとして、県北地域の東芝ストアー8社と一般社団法人ふくしまプラネットを立ち上げました。「一番の目的は、合同で昔のように展示会を開くことでした」と阿部さん。こうした取り組みは全国でも珍しく、志を同じくする店舗が定期的集まることで、情報交換をしたり勉強会を開いたりするなど、横のつながりも広がっています。「組織化したことで、忙しい時期には互いに助け合うことができるし、将来事業継続が難しくなった場合でも、店舗とのお客様のご意向を確認した上で、当店が受け皿になることもできます」とメリットを話します。



顧客を招待して夏と冬に行っている展示会

ほかにも、店舗3階に作った会議室の調理スペースで料理教室を開き、実演しながら使い方を伝える取り組みも行っています。「インターネットでの販売もすすめられましたが、やっぱり直接説明して販売したいんです」と阿部さん。実際に触って体験できるのはインターネットでの購入と大きく違う魅力で、料理教室やイベントが来店へのきっかけになるよう、今後力を入れていきたいと話します。

「人が好きだから、この仕事が天職です」と阿部さん。地域の電器店は年々減っていますが、なくなると困る人がいるから細々とでも続けていきたいと笑顔を見せました。



料理教室などに活用されている調理スペース



こちら中小企業相談所

当所の中小企業相談所担当職員から、事業主の方に経営改善やお悩み解決にお役に立てるための情報を提供するコーナーです。

商工会議所の「マル経融資」融資限度額 **2,000万円**
 無担保 無保証人 機械備品・車両等の購入、運転資金に。詳しくは、当所までお問い合わせください。
 問 ☎024-536-3900

デジタルの活用で小規模事業者の更なる発展を！ 福島商工会議所と一緒に取組むDXに向けたITデジタル化支援事業

「DXって大きな企業がやるんでしょ?」「うちのような小さい会社には関係ないでしょ?」そうお考えの事業者様も多々いらっしゃると思います。DXという言葉で苦手意識が出てしまう方もいらっしゃるかもしれませんが、DXの本質は事業所の規模に関係なく「デジタル技術を使って会社の課題を解決し、より良い会社に変えていくこと」です。

じゃあ、何から始めていいの?具体的に何をしたらいいの?そのような小規模事業者の皆様を対象に、セミナー、デジタル化特別相談会、専門家による個別訪問の三本柱で「DXに向けたITデジタル化支援事業」を実施いたします!

1. 開催セミナー

< 下記の通り、実際にパソコンやスマホを使った実習型のセミナーを開催します。 >

	内容	日時	会場
①	Googleビジネスプロフィールの運用テクニックセミナー	10月28日(月) 14:00~16:00	コラッセふくしま5階小研修室
②	DXに向けた基礎研修 SNSマーケティング講座1回目	11月18日(月) 13:30~16:00	福島商工会議所 会議室
③	DXに向けた基礎研修 SNSマーケティング講座2回目	12月中旬予定 13:30~16:00	福島商工会議所 会議室(予定)
④	ビジネスで活用するSNSセミナー	令和7年1月20日(月) 14:00~16:00	福島商工会議所 会議室

*②と③のセミナーについては連続する内容ですので連続での受講をおすすめいたします。

◆申込方法 本誌10月号以降に同封のチラシや当所HPよりお申込みください。

2. デジタル化特別相談会

< デジタル化に関する皆様のお悩みに専門家がアドバイスします。 >

◆今後のスケジュール

10月3日(木)、11月7日(木)、
12月5日(木)、1月9日(木)

◆受付時間

定員 各日 **5社** (各時間帯: 1社のみ 相談時間は50分程度)

◆ご相談のイメージ

- ・ITを活用して業務の効率化を図りたい
- ・ITに関する補助金の制度を知りたい
- ・販促にSNS等を取り入れたい(Instagram、LINE、Googleビジネスプロフィール)など

◆申込方法 電話(☎024-536-3900)での事前予約制です。ご希望の時間、相談内容をお伝えください。

3. 専門家による個別訪問

< 専門家と職員が事業所に訪問し、店舗の状況等をお伺いしながら課題解決のお手伝いをいたします。 >

◆申込方法

セミナーや個別相談会にご参加いただき、その場では解決できないご相談の場合、専門家と職員がご訪問させていただきます。セミナーやデジタル化特別相談会にご参加いただいた後にアンケートにお答えいただけます。個別訪問をご希望の事業所様に別途ご連絡をさせていただきます。

【ご相談・お問い合わせ先】

福島商工会議所 中小企業所相談所 ☎024-536-3900(平日8:30~17:00)

セミナー等のお知らせ

福島創業スクール ~創業に必要な基本知識が習得できる!~

福島商工会議所では、創業を予定している方や創業後の経営安定を図りたい方への「福島創業スクール」を開講します。

当スクールでは、経営、財務、販路開拓等必須の基本知識を習得いただき、創業計画の策定をサポートします。講座中・講座終了後の2回にわたり講師陣による個別相談も実施し、計画策定や堅実な創業の実現を手厚くフォローアップします。同じ目的を持つ仲間とのネットワークづくりの場としても最適です。

- 期間 令和6年9月28日(土)~10月26日(土)
【9/28(土)・10/2(水)・10/5(土)・10/19(土)・10/26(土)】
- 定員 20名
※創業予定者(概ね1年以内)、創業後の経営安定を図りたい方
二次創業を検討されている方、事業計画の策定を希望される方など
- 受講料 3,000円(税込)
- 会場 福島商工会議所 会議室

お問い合わせ ☎024-536-3900(福島商工会議所 経営支援課)



「賃上げに取組む企業への公的支援策」

~制度を知って自社に活かす、将来的な環境づくりを考える~

【主な講座内容】

- ①年収の壁の課題
- ②厚生労働省の支援強化パッケージ概要
 - ・106万円の壁への対応
 - ・130万円の壁への対応
 - ・配偶者手当への対応
- ③賃金引上げに取組む企業への公的支援
- ④手取り維持戦略
- ⑤企業の将来的な組織体制の検討

- 日時 令和6年10月15日(火)
14:00~16:00
- 会場 福島商工会議所 会議室
- 定員 30名

お問い合わせ ☎024-536-3900(福島商工会議所 経営支援課)

【講師】

(株)LM&C
代表取締役
宮下 智子 氏
社会保険労務士
産業カウンセラー
DCアドバイザー
ファイナンシャルプランナー



中小企業の総合的な人事リスク、労務リスクの軽減と成果の出る環境づくりなどのコンサルティングに日々活躍中。

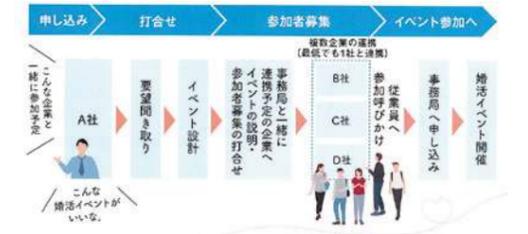


「オーダーメイド型婚活イベント」実施企業を募集中 ~県内企業の社員婚活を応援!~

福島県では、社員のニーズに応じたオーダーメイド型の婚活イベントを実施したいという企業を募集しています。「従業員の幸せを応援したい」と考える複数の企業が協力して実施する婚活イベントの実施が条件となり、相談からイベントの企画・運営まで県が無料で実施します。

例えば、こんな企画の実施を検討ください。

- ➡チームビルディング研修を兼ねたトレッキング婚活イベント
- ➡工業団地内に近接して所在する企業が連携し、社員同士の交流を目的とする婚活イベント など



お問い合わせ ☎024-531-4161(福島民報社広告局内)

LOBO 早期景気観測調査結果

商工会議所 2024年7月期

日本商工会議所は、全国326商工会議所の約2,500企業等の協力を得て、速報性を重視した景気調査を実施しています。

業況DIは、物価高に伴う消費低迷で、全業種で悪化。先行きは、一層のコスト負担増継続で厳しい見方

東北ブロックの概況

東北は、改善。小売業では、堅調なインバウンド需要で百貨店が押し上げ、売上が改善した。製造業では、小売業からの引き合い増加により、食料品関係を中心に売上・採算が改善した。8月に東北各県で開催される夏祭りへの期待感がある一方、旅行業の事業者からは、時間外労働の上限規制が貸切バスのドライバーにも適用されており、夏祭りのツアーで夜の見学時間を短縮せざるを得ないという声が聞かれた。

▶詳細はこちら <https://cci-lobo.jcci.or.jp/>



全国の産業別業況DI(7月)

全業種	→ ▲16.3 前月比-0.1	建設	↑ ▲13.1 前月比+5.6
製造	↓ ▲22.8 前月比-5.2	卸売	↓ ▲24.0 前月比-0.7
小売	↑ ▲20.8 前月比+1.4	サービス	↑ ▲5.4 前月比+0.6

前月と比べたDIの動き ↑改善 →ほぼ横ばい ↓悪化

業況DI【全国】

DI=「好転」の回答割合-「悪化」の回答割合

※日本商工会議所「LOBO調査結果7月分」より一部抜粋

福島 の データ

人口	福島県 ※1	1,747,433人(△1,603) 【参考】2011.1.1時点 2,027,138人	倒産件数 ※5	福島県	13件(+6) 負債総額989百万円(+576)
7月(前月比)	福島市 ※2	265,868人(△153) 男性 129,031人(△72) 女性 136,837人(△81)	百貨店・スーパー販売額 ※6	福島県	22,864百万円(△0.5%) 【参考】青森15,932/岩手12,769/ 宮城34,058/秋田13,945/山形11,839
世帯数 ※2	福島市	125,011世帯(+4)	7月(前年同月比)	福島県	福島県90.9 (△0.8ポイント)
7月(前月比)	福島県	779戸(+70)	鉱工業指数(生産) ※7	福島県	福島県90.9 (△0.8ポイント)
住宅着工戸数 ※3	福島市	104戸(△31) 【参考】郡山市201戸/会津若松市24戸/いわき市139戸	5月(前月比・季節調整済指数) ※2015(平成27)年=100.0	全国	108.6(+2.8%)
6月(前年同月比)	福島県	1.24(△0.02ポイント) 【参考】青森1.10/岩手1.16/宮城1.22/秋田1.24/山形1.28	消費者物価指数 ※8	全国	108.3(+2.7%) 106.9(+1.9%)
有効求人倍率 ※4	福島県	1.10(+0.7ポイント)	7月(前年同月比) ※2020(令和2)年=100.0 ・生鮮食品を除く総合 ・生鮮食品及びエネルギーを除く総合		
6月(前月比)	福島地域	1.10(+0.7ポイント) 【参考】郡山1.28/会津若松1.21/いわき1.10/相双1.33			

【データ出所：HP】

※1 福島県現住人口調査、※2 福島市住民基本台帳(人口・世帯数)、※3 福島県新設住宅着工戸数、※4 福島労働局 有効求人倍率の推移、※5 東京商工リサーチ 倒産件数、※6 東北地域百貨店・スーパー販売額動向、※7 福島県鉱工業指数月報、※8 消費者物価指数(総務省統計局)



日本メンタルアップ支援機構
代表理事

大野 萌子



今月のテーマ ● Z世代の指導法

Z世代という言葉を目にすることも多いと思います。年齢は明確に定義されていませんが、「1990年半ばから2010年代生まれの世代」を指すことが一般的で、職場にいる30歳くらいまでの若手がこれに該当します。

この年代の特徴はいくつかあると思いますが、職場で問題になるのは「Z世代に対する叱り方や指導方法」ではないでしょうか。該当の年代は学校や家庭で強く怒られたり、何かを強いられたいというようなことには慣れていません。それ故に業務上のミスなどをどのように注意したらよいか分からないという相談をよく受けます。実際にこの年代の子を持つ管理者も少なくありませんが、自分の子どもに対して「叱る」という経験があまりないという人も多く、強く伝えることで必要以上にへこませてしまうのではと危惧したり、さらには離職につながっては大変だと、言いたいことを言えなかったりするというようなこともあるようです。

しかし、危険を伴う業務や作業をする場面では、仕事上伝えなければならないことを躊躇する必要はありません。ダメなものはダメと伝えることが大切です。その場合でも、やみくもに注意するのではなく、なぜダメなのかという理

由を具体的に説明することが重要です。「常識だから」「そう決まっているなど」という理由では、単なる嫌がらせと捉えられてしまっても仕方ありません。また、取引先とのやりとりで、こちらの都合だけでなく、相手の都合で急の方針が変わることもあります。そんな折は自分にも余裕がないため、なぜ変更になったのかと問われたときに「あれこれ言わずに」と相手をけん制してしまいがちです。指示の変更はあり得ることなので、明確な理由をひと言添えることが大切です。

実際に、若い世代からの声を聞くと「もっと指摘してほしい」「ダメなら注意してほしい」という、成長につながる声掛けを欲していると感じます。遠慮して言わないと部下は「成長が見込めないと思われる」「期待されていない」「ここでは成長できない」とネガティブに捉えてしまうのです。

言うべきことは、はっきりと具体的な理由を明示することで、こちらの意向や真意を受け取ってもらいやすくなります。ぜひ、遠慮せずに言いたいことを伝えていきましょう。



日経BP総合研究所
上席研究員

渡辺 和博



先日、雑貨店をいくつか経営する友人に「最近の若い人はどこにお金を使っているんでしょう？」と聞かれたので、いろいろと調べてみました。日々20歳前後の若者と接している大学教員の友人は、「とにかく節約志向が強い」と話していました。SMBCコンシューマーファイナンスが今年1月に発表した「20代の金銭感覚についての意識調査2024」を見ると、金銭感覚を通じた若者の価値観や人生観が垣間見えます。

そんな中で、私が特に興味を持ったのは、結婚や出産・子育て、持ち家と収入の関係でした。これまで、過去のさまざまな調査から結婚や出産・子育てを妨げている要因は「お金がないこと」だと認識していました。しかし今回の調査で、結婚について「年収がどんなに多くても、したいと思えない」と答えた人が21.8%もいました。出産・子育てについて同様に答えた人は24.3%で、ともに約1年前の前回調査に比べ4ポイント以上と大きく増加傾向にあります。

この二つの設問に共通するのは、単純に収入が多ければ、少なければいいという傾向ではないことです。年収の少ない方から「500万円あれば」の選択肢までは年収が増えるにつれて「したい」という人が増えていますが、それ以上になると結婚や出産・子育てをしたい人の割合は必ずしも増えません。また、年収がどんなに少なくても結婚したいと考える人は14.5%います。同様に出産・子育てについては8.7%で、前回調査に比べ減少傾向です。

住宅についても、「年収500万円あれば」が購入意向として多く、年収がいくら多くても購入したくないと回答した人が2割以上います。20代にとって人生の大きなイベントや高額の買い物の実現意向が、年収の多少とあまり関係なく、「したい人は年収が少なくてもしたい」「したくない人は年収が多くてもしたくない」と読み取れます。また、家庭や家といったものに対する価値観は収入の低い人ほど憧れがあり、年収がある程度以上の人はむしろ足かせに感じる傾向があるといえるかもしれません。

一方、同じ調査で「人生を楽しむために一番大切にしたいと思うもの」という設問に対して全体で「家族」が12.2%で1位、以下「趣味」(11.0%)や「恋人・パートナー」(10.1%)と続きます。近い人との関係を大切にしていることがうかがえます。先の傾向と合わせると、その上で、あまり形にはこだわらないということになるのでしょうか。

この調査全体を通じて強く感じるのは、若い世代の将来への不安と強い節約志向です。「老後が不安」と感じる人は73.5%とほぼ4人に3人。節約のために「外食を控える」は約3割、交通費を節約する人も約3割います。

20代はこの先10年、20年と消費の中心を担う世代です。若いころに感じたお金の苦しみと不安とともに生きていきます。商品やサービスを企画・提供する人は、自分の世代との感覚のギャップを常に意識する必要があります。

マスコミからドンドン取材が来る 最新プレスリリースセミナー!

経営改善セミナー 開催案内

開催日時 令和6年10月31日(木) 9:30~11:30

会場 コラッセふくしま11階
福島県信用保証協会会議室

定員 会場 30名
オンライン 30名

詳しくはこちら!
セミナー情報▼



— 申込締切 —
10月23日(水) ※先着順



福島県信用保証協会

経営支援課 担当 手代木
☎024-526-1520

会議所のうごき

8月 7日 不動産部会

当所会議室で開催し、15名が参加しました。部会後に開催した部会員スピーチでは、(有)菅野地所 代表取締役・加納武志氏が講師を務め、市内の不動産状況や空き家等の有効的な活用方法について具体的な事例を交えながら説明しました。

8月 7日 ネット上の3大トラブル対応講座

ホームページコンサルタント永友事務所の代表・永友一郎氏が講師を務め、20名が受講しました。永友氏は、企業におけるネットトラブル対応について、日常的にSNSコンプライアンスを意識することの大切さを強調しました。さらに、実際にトラブルが発生した場合には、相手の心情を理解し、誠実に対応することが求められると説明しました。

8月 8日 情報・通信部会

コラッセふくしまで開催し、25名が参加しました。部会長・副部会長の選任が行われ、新部会長に東日本電信電話(株)福島支店 支店長・大橋真孝氏、新副部会長に(株)ラジオ福島 代表取締役社長・横山貴一氏が選任されました。部会終了後は、(株)福島中央テレビ福島支社 福島支社長・江花景二氏による部会員スピーチを開催し、地域の現状から考える自社の取組についてご説明いただきました。



8月 22日 健康社会サービス部会

ウェディングエルティで開催し、13名が参加しました。部会終了後は、福島産業保健総合支援センターの産業保健相談員・両立支援促進員、メンタルヘルス対策促進員の佐藤美恵氏による「働く人のメンタルヘルス～上手なストレス対処法について～」と題したセミナーを開催しました。佐藤氏は、心身ともに健康であるためには、ストレスを身近に感じて自分自身の状態を意識することが大切だと話し、セルフケアと柔軟な思考を養うことの重要性について説明しました。



8月 28日 販路開拓塾「商品の魅せ方・売り方セミナー」

(株)エイチ・イーエルのシニアVMDインストラクターである林由希恵氏が講師を務め、12名が受講しました。林氏は商品の価値を最大限に引き出すための陳列方法や、1つのPOPに使う色は3色までが効果的であることなど、色の使い方に配慮した「魅せる」売り場づくりのノウハウについて、実例を交えながら詳しく解説しました。



特別経営相談会

実績豊富な中小企業診断士・社会保険労務士がさまざまな経営課題の相談を受け付けています。次のようなお悩みにご利用ください。

- 補助金を活用して販路を開拓したい
- 外部環境の変化に伴う経営課題に対応したい
- 現在の事業内容・新事業展開等に対するアドバイスがほしい など

2025年1月まで毎月開催予定(事前予約制)
詳しくは、今月号に同封のチラシをご覧ください。

【お問い合わせ】

経営支援課 ☎024-536-3900



福島商工会議所 女性会

東北六県女性会連合会総会 いわき大会 (スパリゾートハワイアンズ)開催

7月10日(水)、『アロハ』のお迎えでまさに福島のハワイを満喫した大会でした。ご来賓含め参加者479名のおもてなしは大変なご苦労があったかと感謝申し上げます。福島女性会は17名で参加し、女性の力で変化に挑戦し地域経済を盛り上げると誓いました。第1部



TOPICS 青年部トピックス

Young Entrepreneurs Group URL <http://www.fyeg.jp/>

第55回福島わらじまつり

8月2日(金)・3日(土)・4日(日)の3日間にわたり、『第55回福島わらじまつり』が国道13号信夫通りを中心に開催されました。この『福島わらじまつり』は第50回の開催時に大きくリニューアルされ、より一層市民の皆様へ愛され、福島を代表するお祭りへと進化しました。さらに55回目となる今年のわらじまつりでは、今まで以上にお祭りを楽しんでいただくために有料観覧席の規模も大きく拡大させた上で、わらじおどりも例年の



『輪おどり』から『流しおどり』に変化したことで、より臨場感の溢れたお祭りとなりました。また、本年はコロナ禍の影響も完全に収まり、『福島わらじまつり』に対する期待感も例年以上のものとな

の会員大会は猪俣佳子 東北六県女連会長のご挨拶ではじまりました。

第2部の講演会では常磐興産・下山田常務を講師にお招きし「炭鉱から観光へ」の演題でピンチをチャンスにしたフラガール誕生秘話をお聞きました。

その初代フラガールのレイモミ小野先生に学んだレイロケラニ純子氏指導のもと全員でフラダンスを踊りました。第3部の大懇親会は小名浜海星高チーム「じゃんがら念仏踊り」で幕を開け、須藤康子 福島県女連会長(福島女性会会長)の挨拶で懇親会が開催し、リノラニあゆみ先生とフラガールが魅惑的なフラダンスを踊りながら会場を巡り、懇親を深めハワイ気分満喫で帰路につきました。

第55回福島わらじまつり

8月2日(金)、女性会員・有志を含め総勢26名で参加いたしました。観客からの熱い視線と、太鼓のリズムに合わせて、汗だくになって踊りました。踊りの後の冷たいビールがとてもおいしかった。これだからやめられません。来年もわらじまつりで会いましょう。



り、30万人以上の来場者で祭りは大変な賑わいとなりました。

8月2日は『東北絆まつり』で披露している『絆パレード』を市民の皆様へ披露することができました。3日はわらじおどりだけでなく、『わらじ綱引き』、『わらじ作り体験教室』、『わらじ担ぎ体験』、『わらのわ作り教室』そして『わらじおどり教室』など様々なイベントも開催され、多くの方々楽しんでいただきました。そして、わらじおどりのフィナーレでは、力強い太鼓隊の演奏ときらびやかな踊り手のおどりに包まれて大わらじが吊り上げられていく瞬間は何とも言えない神秘的な空間となり、とても感動的なエンディングとなりました。

次回9月定例会は福島商工会議所青年部創立40周年記念式典です。メンバー一丸となって福島YEGの力を発揮しましょう！



Merci☆40th委員会 委員長 岸 秀樹

米沢 第1回 よねざわ戦国花火大会を開催!

地域の盛り上がりの創出と観覧客の皆様へ感動を届けることを目的に米沢市史上最大級となる規模の花火大会を開催します。花火大会のテーマは武士の文脈が色濃く残る米沢らしい「戦国」に設定。当日は、花火だけでなく、様々な催し物も同時開催いたします。是非秋の澄んだ空に映える本物花火「秋澄花火」×全国唯一のテーマ「戦国」×内閣総理大臣賞受賞花火師の「最高のエンターテインメント」をお楽しみください。来場をお待ちしております。

■日時：10月12日(土) ※雨天決行、荒天中止
 ■打上開始：18:30~
 ■会場：米沢市営駐車場、米沢総合公園
 ■打上数：8,000発を予定
 ■観覧席：有料席5,000席 ※無料席有り

プログラムや有料席の情報はQRコードを読み込んでご確認ください。

■お問い合わせ
 よねざわ戦国花火大会部会 ☎0238-22-9607 (事務局/米沢観光コンベンション協会内)
 E-Mail: yonezawasengokuhanabi@gmail.com

相馬 すずみがおかはちまんじんじや 涼ヶ岡八幡神社 例大祭

9月20~21日に涼ヶ岡八幡神社の例大祭が斎行されます。宵祭りでは、午後5時からの神事後、午後6時より民舞や民謡などの奉納が行われるほか、参道にて竹灯籠を点灯します。また、境内の主な社殿をライトアップし、本社本殿の壁面に浮かび上がる彫刻が幻想的な趣をかもし出します。本祭りでは、午前9時より神事を行い、午前10時より神楽殿において福島県重要無形民俗文化財の「相馬宇多郷の神楽」や日本舞踊などが奉納されます。

また、この2日間は恒例のふるさと行事「いもずいも」(有料)がふるまわれます。いもずいもとは里芋の吸物のことで、芋吸物(いもすいもの)がなまった言葉です。「いもずいも」を食べると一皮むけて良い知恵が出る、つまり野暮が抜けて頭が良くなる、と地域で親しまれています。

■開催日時
 9月20日(金) 11:00~19:00 宵祭り
 9月21日(土) 10:00~13:00 本祭り

■開催場所 涼ヶ岡八幡神社 (相馬市坪田字涼ヶ岡51)

■お問い合わせ ☎0244-36-4342 涼ヶ岡八幡神社 ホームページ▶

2024明治安田生命J3リーグ J2昇格へ挑め 福島ユナイテッドFC!

福島商工会議所は福島ユナイテッドFCを応援しています。寺田周平監督を新たに迎え、決してあきらめない不屈のチームづくりに邁進するクラブへエールを!!

【公式ファンクラブ会員募集中】
 会員限定のオトクな特典や楽しいイベントが盛りだくさん! (Webまたは試合会場で入会いただけます。)

9~10月のホームゲーム試合日程

9月15日(日) 18:00 VS ガイナーレ鳥取
 9月29日(日) 13:00 VS AC長野パルセイロ
 10月6日(日) 13:00 VS FC岐阜

いずれも、とうほう・みんなのスタジアム

福島ユナイテッドFC 公式ホームページ▶

福島商工会議所パソコン教室 受講生募集中

Word講座 Excel講座 PowerPoint講座 弥生会計講座

実務に活かせる講座や趣味に活かせる講座など、約60以上の豊富な講座がございます! 説明会を随時開催しておりますので、お電話・HPよりご予約ください!

安心の月謝制

授業料 1回(50分) **1,100円** 税込

当教室なら、なんと! **入会金無料!** オリジナルテキスト無料!

会員特典 機器使用料無料!

無料説明会&見学会随時開催中! ご質問がある方はお気軽に下記までご連絡ください。

お電話もしくはHPの予約フォームからご予約下さい 「pcci」で検索! pcci 検索

☎024-573-5501 福島市大町4-15 チェンバおおまち4階 (受付)月・木・土 9:00~18:00 火・水・金 9:00~20:30 (定休日)日・祝

福島商工会議所 無料法律相談

法律のお困りごと、ありませんか?

- 売掛金が回収できない
- 取引先とのトラブル
- 契約書の内容が不安
- 債務整理をしたい

法律のことで相談したいけれど、弁護士に相談するのはお金が掛かりそうだし、敷居が高い。そんな風感じていませんか?

当所では、会員の事業所の皆様を対象とし、無料で弁護士の相談を受けられる「無料法律相談」を実施しております。事業に関する相談であれば、何でもご相談可能です。相談は随時受け付けておりますので、法律に関するご相談のある方は、お気軽に当所までお電話ください。経験豊富な当所顧問弁護士が、皆様のご相談に親身になって対応いたします。

- 相談料 無料
- 相談内容 事業に関する法律相談
- 相談時間 30分から1時間程度
- 相談回数 1案件につき原則1回
- 担当弁護士 渡辺健寿法律事務所 渡辺 健寿 先生
- お申込み 経営支援課 ☎024-536-3900

今月号に同封のチラシをご覧ください